



300名山であるということで、西上州の上野村近くの山登りに気軽に参加した。初日は三ツ岩岳で、3時間程度の足慣らし程度のもりであった。時計方向にぐるっと一周するコースである。この降りがケッコウ急であり、約1時間足を踏ん張って降った。これが翌日に効いたらしい。諏訪山はそれなりにキツイ山であることは覚悟の上であったが、登りのうちから本調子でないことは自覚された。降りに差し掛かるといやというほど強く自覚しなければいけなくなった。

かねてから痛めている右ひざがいうことを聞かない。まさに苦行であった。

お知り合いはIナバのバアサマだけかと思ったら、船窪小屋でレッスンピリリを聞きましたというジイサマがいた。

リーダーは地味な山が得意と自認する大場さんと上野さんであった。

